

○新庄志誠館高校の基本設計について

■概 要

- ・豪雪期における安全で円滑な施設運営を図るため、建物をコンパクトかつシンプルな形状とし、敷地東側に駐車場や除雪動線を集約させる配置計画。
- ・前面道路から敷地奥まで見通しのよい建物配置とし、地域に開かれた学校としての視認性に配慮。
- ・全日制校舎、定時制校舎及び既存体育館を渡り廊下で接続させ、円滑な学校運営を図るための連絡通路を確保。

■デザインの方向性

- ・周辺の歴史的景観（新庄城址）との調和を意識し、周辺の自然や城下町に影響が少ない色彩とする。
- ・白や黒を基調とし、清潔感のある印象を持たせ、落ち着きのある外観とする。派手さを抑えつつも、陰影により立体感をもたせ、周辺の自然や歴史的景観にもなじみやすいものとする。

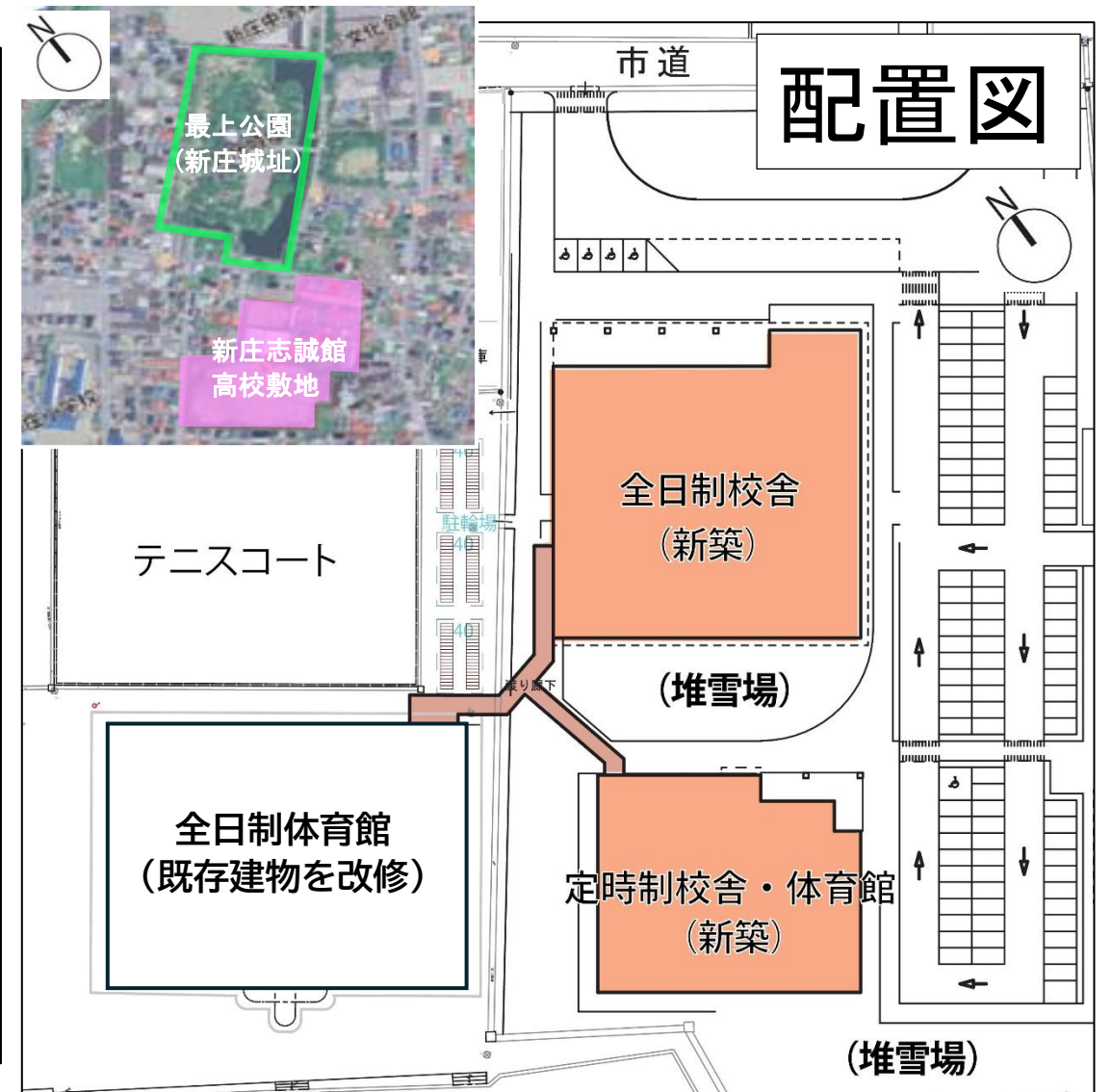
※具体的な外観のデザインや彩色は今後の実施設計にて検討。



定時制



全日制



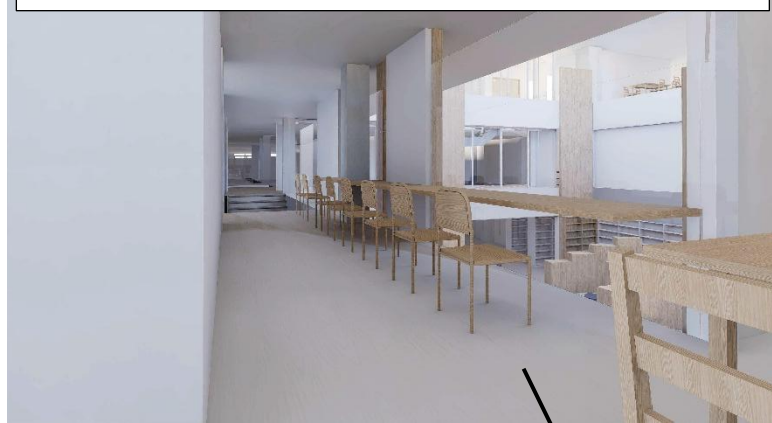
○全日制校舎 計画

■特 徴

- ・ 1 階に、図書館と多目的ホールを兼用したアトリウム（吹き抜け）を整備し、開放的な空間を創出するとともに、授業のみならず、生徒同士の探求的な学びや交流を育める環境を整備。
- ・ 1 ～ 2 階に、大人数での授業や講話等で活用できる階段教室を整備。
- ・ 教室以外にも多目的スペース（交流、自主学习・グループワークスペース）を複数配置し、自主的な学びや人とのつながりを育み安心して過ごせる環境を整備。

2 階多目的スペース

生徒同士の交流や自主学习・グループワークスペース

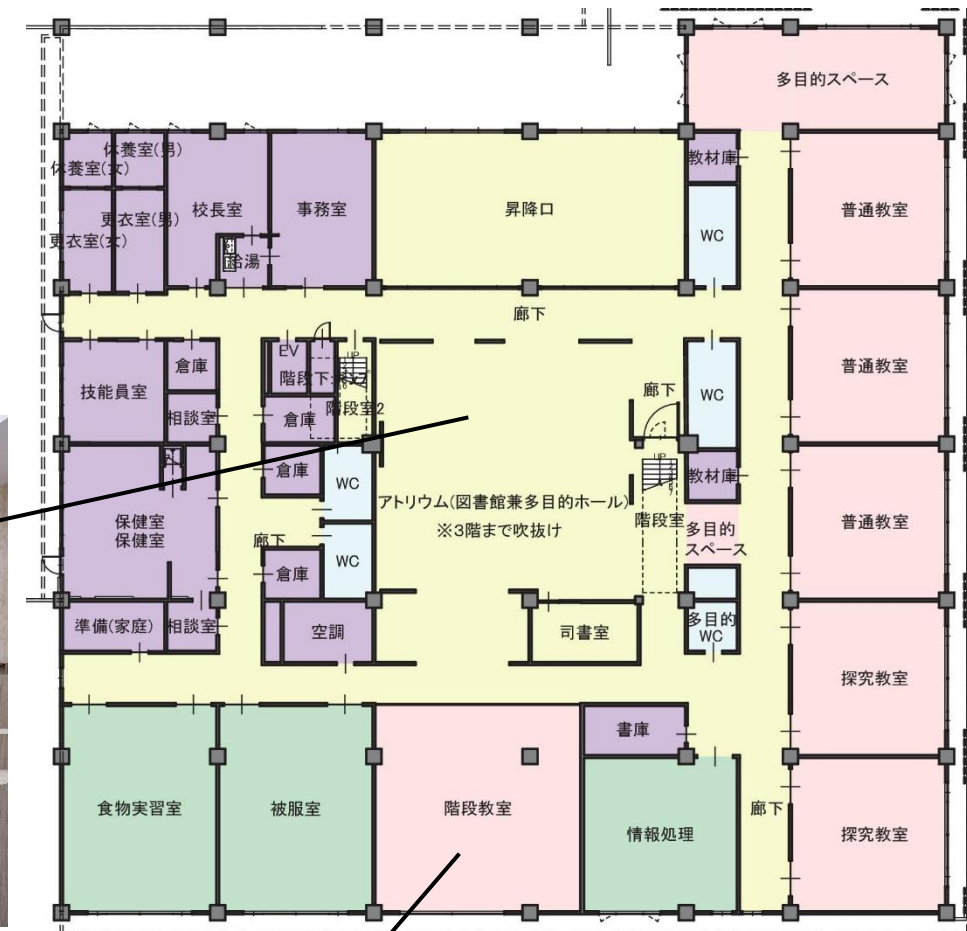


アトリウム（3階まで吹き抜け）

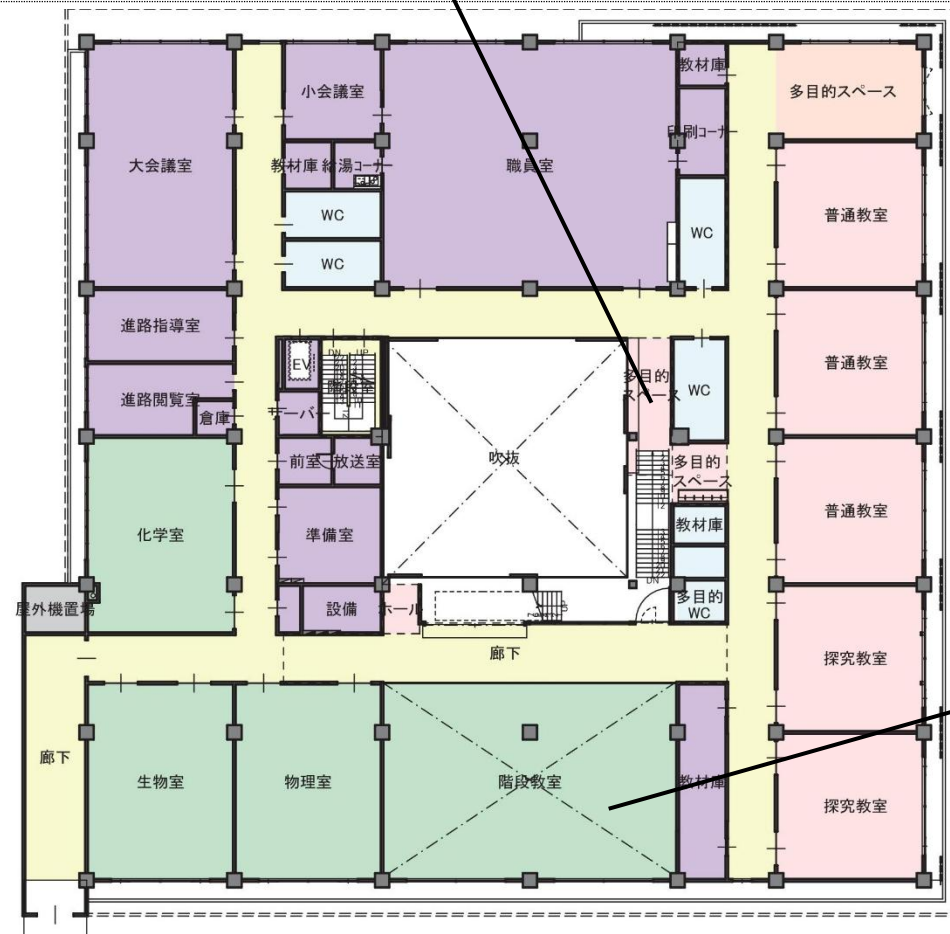
図書館及び多目的ホールの兼用空間



1 階

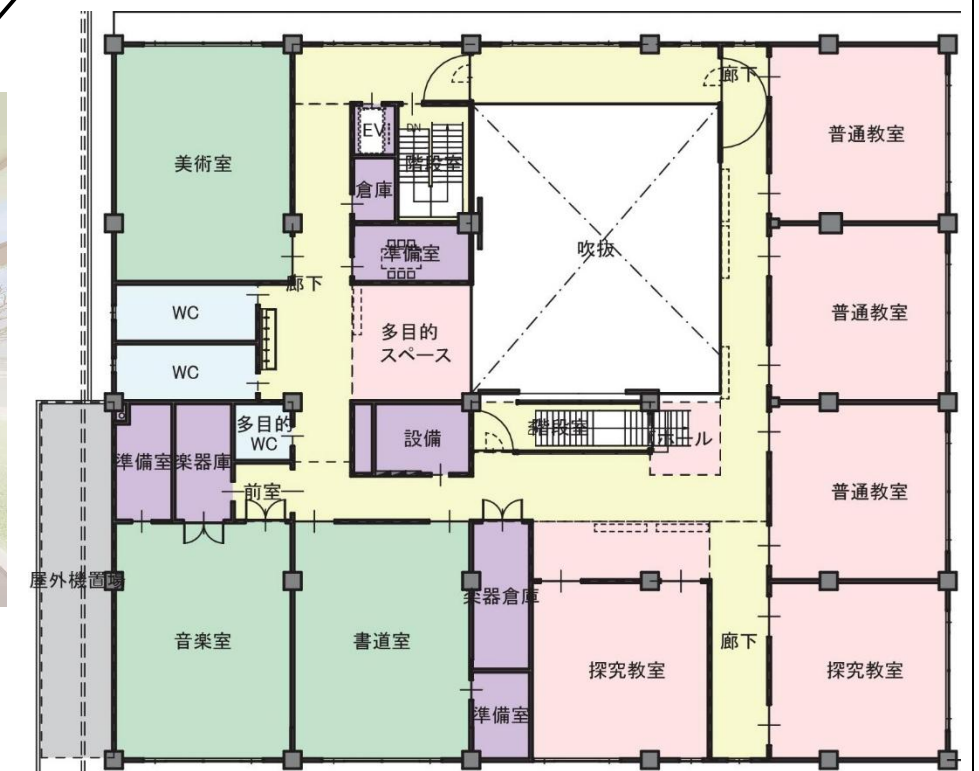


2 階



3 階

階段教室（1、2 階）
大人数での授業や講話等での活用

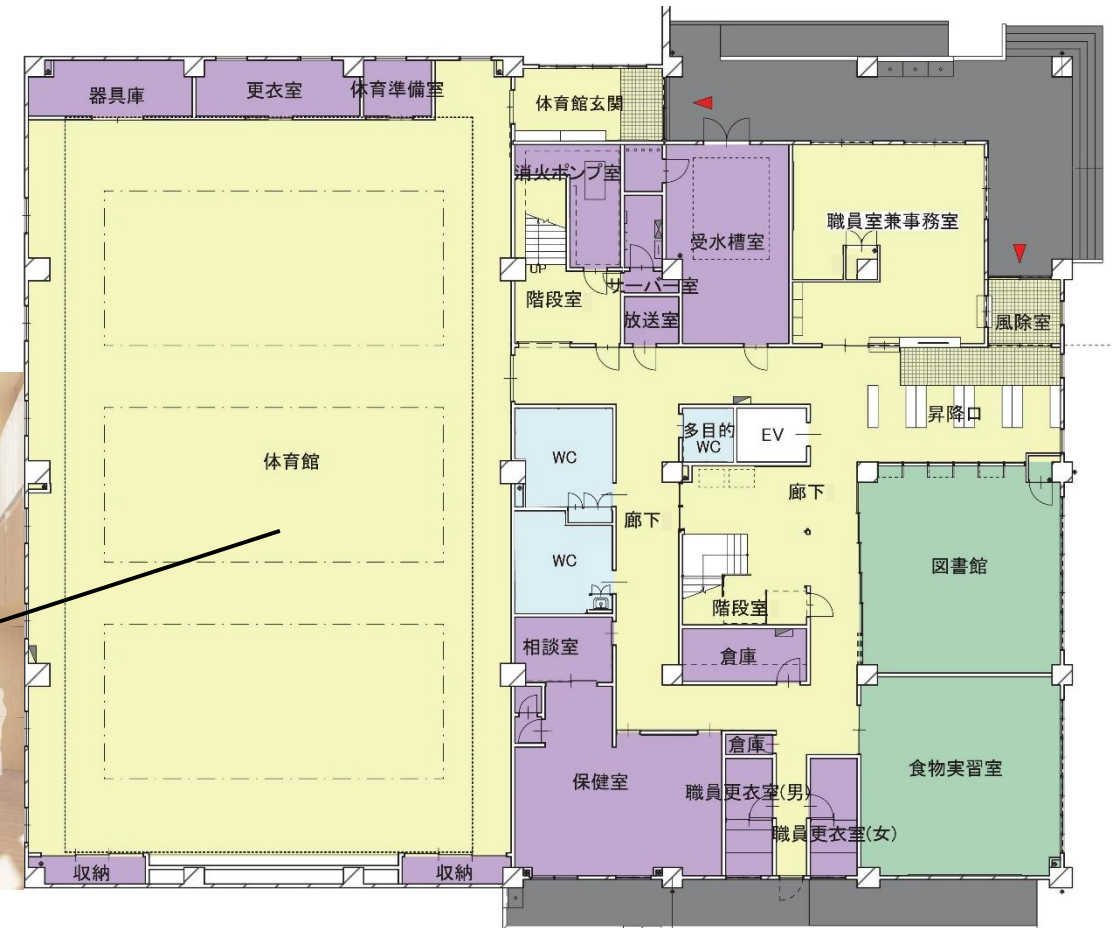


○定時制校舎・体育館 計画

■特 徴

- ・校舎と体育館の一体化により、整備、構造、設備の効率化によるコスト低減を図る。体育館専用の玄関を設け、学校開放にも対応。
- ・近年の猛暑対策として、体育館へ空調設備を導入。
- ・教室以外にも交流・自主学習用スペースなど多様な居場所を配置し、自主的な学びや人とのつながりを育み安心して過ごせる環境を整備。

1 階



2階交流・学習スペース

生徒同士の交流や自主学習用スペース

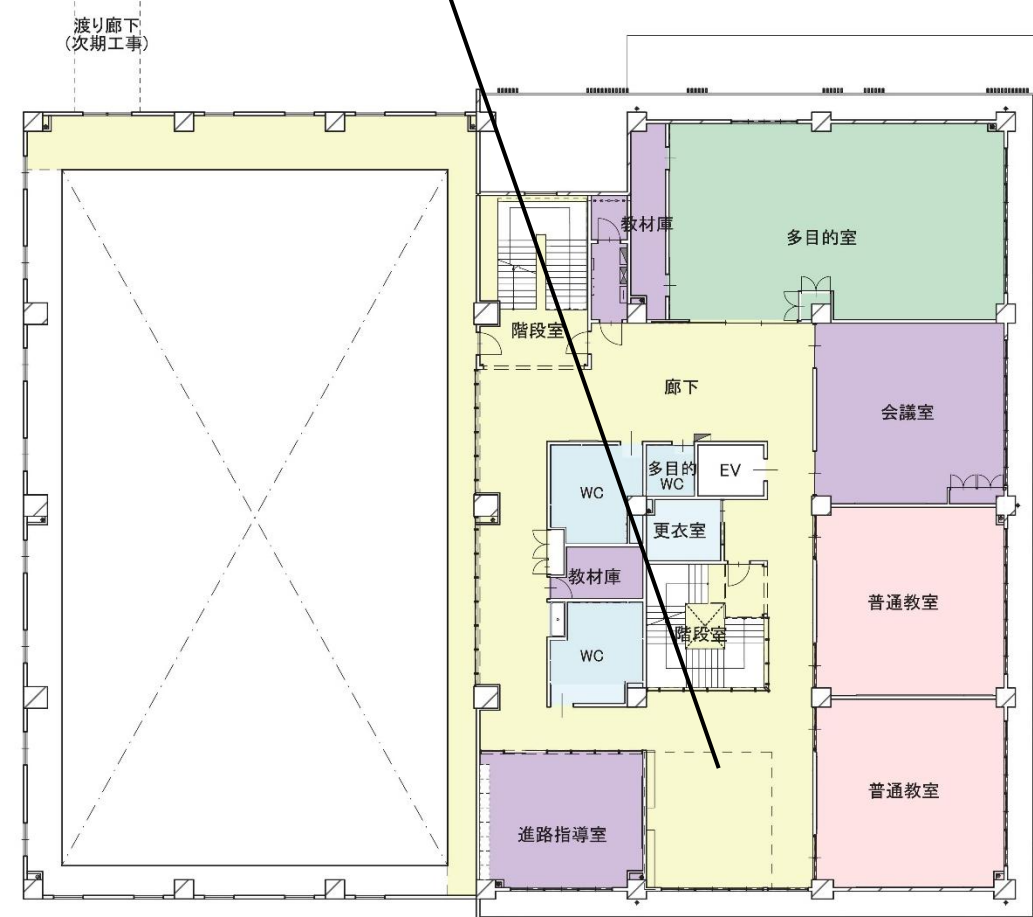


体育館

校舎との一体化、空調を完備



2 階



3 階

3階交流・学習スペース

生徒同士の交流や自主学習用スペース

